

■ 4月12日(火)以降の泉キャンパスへの立ち入り

5月9日新年度授業開始に向けて、全学が動いております。先週の強い余震後の、本日の全学の会議においても、主な日程は変更されませんでした。泉キャンパスでも、それに向けた各種研究室等の片付けを本格化しなければなりません。学生の手助けも必要です。しかし、まだ建物の修繕・復旧はなされておらず、危険箇所も各所に残っています。それゆえ、土樋キャンパスのように、学生の自由なキャンパス立ち入りを認めることはできません。明日(12日)以降、以下のようにします。

● 教員について

- 1) 3号館、4号館、5号館に限り、9:00～16:45の時間帯で立ち入り可能。
- 2) 1号館1階の災害対策本部で氏名と入室時刻を記入し、終了後は退出時刻を記入。
- 3) 土日に関しては、これからカードシステム作動チェックなど必要事項の確認をおこない、その結果を踏まえて改めて連絡。

● 学生について

1) キャンパス建物群側については、以下の学生だけが入構できるものとする。就職係への相談、各種証明書の申請と取得、カウンセリングセンター来訪、各種研究室の片付けに関する教員の手伝い、部屋探しを目的とした新入生の生協来店。

2) 実験実習室や個人研究室などを片付けるために学生の手助けが必要なとき、以下のような仕方で学生のキャンパス立ち入りを可能とする。ただし、危険のないよう教員はつねに学生の行動に配慮する。

- ① 教員が事前に学生に手助けを依頼する。
- ② 依頼された学生は、入構のさい、必ず正門警備室で「〇〇先生の片付けの手伝いに来ました」と告げる。
- ③ 依頼した教員と学生の集合場所は1号館1階ロビー対策本部とし、時間を決めておちあう。教員は学生の氏名を用紙に記入し、学生は対策本部で用意したネームホルダーに学生証を入れて身につける。
- ④ 作業終了後、ふたたび1号館1階ロビー対策本部に立ち寄り、退出時刻を記入してネームホルダーを返却する。
- ⑤ 昼食、軍手等作業に必要なものは持参するか教員が用意
- ⑥ 学生がキャンパスに滞在できるのは、教員と同様、9:00～16:45とする。